

地域散策
竹の熊大ケヤキ



本年の子どもデイサービスは、コロナウイルス感染症対策をとりながら、10名の児童受け入れと、ボランティアさんの人数制限もしながら、川遊びや地域散策などの活動も取り入れ、少し短い夏休みを過ごしました。

また、福祉課・教育委員会の協力もあり、「**さくら荘**」と「**管理センター**」を無償で提供していただきました。

夏休みは子育てボランティア（12名）高校生ボランティア（4名）の方々にご協力をいただきました。活動されたボランティアの皆さんありがとうございました。

川遊び



勉強時間の見守り

民生委員児童委員 見守り訪問活動

日頃より、民生委員児童委員さんは、高齢者の夫婦世帯・1人暮らし世帯、障がい者世帯などの『**見守り訪問活動**』を行っていただいております。今年度は、『**熱中症予防×コロナ感染防止**』で『**新しい生活様式**』を健康に!!!』を目的に7月～8月に福祉課・地域包括支援センター・社協職員と一緒に訪問活動を行いました。

訪問活動の際には、新しい生活様式や自分の状態を知る簡単セルフチェックなどのリーフレットと、熱中症予防のための塩タブレットをお渡ししました。

訪問先では、1人1人健康状態や心配ごとがないかなど丁寧に話を聴き、住民の方に寄り添った訪問活動をされていました。暑い中での訪問活動お疲れ様でした。



中原地区 見守り活動

『**新しい生活様式**』とは：新型コロナウイルス感染防止の3つの基本である①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗いの実施や「3密（密閉、密集、密接）」を避ける、等を取り入れた日常生活のことです。

令和2年7月豪雨 災害ボランティア活動報告

令和2年7月に発生した豪雨災害により、熊本県内に甚大な被害をもたらし、南小国町でも多数の被害が発生しました。現在も、県内では、災害ボランティアセンターが設置されボランティア活動が行われています。

南小国町ボランティアセンターでは、7月13日より町内の方を対象に『ボランティア』を募集し、延べ78名の方が、土のう作り・床下の泥撤去など12件の作業依頼に対しボランティア活動を行いました。

この他にも、被災された方々へ応急的な救援を目的に、日本赤十字社の支援物資（救急セット・ブルーシートなど）の配布や、高圧洗浄機やモップ等の資機材の貸し出しなどを行いました。

また、様々な団体様より被災地支援などで活用してくださいと、飲料水やアルコール消毒液、マスクなど多くの救援物資をいただき、ボランティア活動や被災された方々へお届けし活用させていただきました。

活動いただいたボランティアの皆様、物資を提供いただいた団体の皆様、南小国町の災害復興のためにご協力いただきありがとうございました。



日本赤十字社 救急セット



ボランティア活動家の急傾斜地崩落防止のために土のう作り



寄付していただいた物

T A O 塾様 タオル等



特定非営利活動法人 **バルビー** 様
エンジン式高圧洗浄機等

災害ボランティアセンターでボランティア活動を考えている皆様へ

災害ボランティアセンターによって**ボランティア募集の要件**が異なりますので、ホームページ等で情報を確認し、**ボランティア活動保険へ加入**されてからの活動をよろしくお願いします。

南小国町社会福祉協議会の窓口、またはインターネットでも保険加入が可能となっております!!

地域の福祉 みんなで参加

町民のみなさまへ

秋の訪れとともに、今年も赤い羽根共同募金運動の時期がやってまいりました。

昨年は、皆さま方の深いご理解とご協力により、**1, 178, 263円**もの募金が寄せられましたことに厚くお礼申し上げます。寄せられました募金は、社会福祉協議会をはじめ、福祉施設、ボランティア団体等に配分され、高齢者や障がい者、子どもたちを取り巻く様々な福祉活動の推進に大きな役割を果たしています。また、国内で発生する風水害や地震による災害救援活動にも活用させていただいております。

令和2年7月に発生した豪雨災害の際にも、被災者支援をおこなう災害ボランティアセンター運営支援などに共同募金が大変大きな役割を果たしており、熊本県共同募金会の災害準備積立金、全国の共同募金会の災害準備金が豪雨災害の災害支援金として活用され被災地の復興支援に貢献しています。これもひとえに皆様のご協力のおかげと深く感謝いたします。

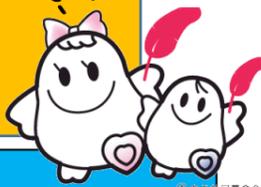
今年も、10月1日から、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が展開されます。コロナウイルスや7月豪雨の影響もあり、大変な時期とは存じますが、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる地域社会づくりの実現のため、この運動に多くの方々のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

熊本県共同募金会 南小国町分会長 高橋周二



あなたの町の募金は、あなたの町のために使われています。
赤い羽根共同募金

小さなことは見えにくい
いま困っている人がいて、
支えが必要なき、
その大小は関係ありません
だって、困っていることには変わり
ないのだから
赤い羽根はこれからも、小さなこと
に心を配って活動していきます。



行政組長様を通じてお願いにあがりますので、ご協力をお願い申し上げます。

尚、自治会等に入られていないご家庭へは直接お願いの文書をお送りいたしますので、ご協力をお願い申し上げます。

共同募金の流れ



戸別募金のお願い

赤い羽根共同募金

運動期間 10月1日～12月31日

一人ひとりの優しい気持ちで、きよらの郷を支えています。

今年も10月から赤い羽根共同募金運動が全国一斉に展開されます。昨年度に町民の皆様から寄せられた共同募金は下記の事業に活用させていただいております。

皆様から寄せられた温かい善意を地域の支え合い、安全安心につながるような事業に配分させていただき、募金がどのように使われているか町民の皆様にはわかりやすく説明し共同募金の透明化を図っていきます。

令和2年度も昨年同様の実績を目指し募金活動をすすめて参りますので町民の皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

～令和2年度 南小国町 共同募金の使いみち～

※令和元年度にお預かりした共同募金等を活用して実施しております。

項目	単位(千円)	事業詳細
高齢者のため	193	高齢者ミニデイサービス事業 福祉施設へ助成
広報活動のため	46	社協だより“りんどう”発行、町内の福祉活動の情報発信
子育て支援のため	270	子育て支援 子育て広場き★ら★ら 子育てサポート事業(一時保育) 子どもデイサービス
福祉育成・援助活動費	710	支え合い助け合い活動の支援 心配ごと相談、地域福祉活動の促進のため
福祉教育のため	230	小中学校福祉教育推進校事業 福祉教育の推進
合計	1,449	

『きよらのふくし』
“みんなで参加”！！
みんなを支える町づくり！！
今年も
『赤い羽根共同募金』
ご協力お願い申し上げます。



子どもデイサービス けん玉教室



子育て支援広場きらら&ぬくもり
クリスマス会



高齢者ミニデイサービス 馬場地区



ふれあいサロン活動 さくら荘カフェ

共同募金運動・募金に関するご質問は
熊本県共同募金会 南小国町分会(社会福祉協議会内) 42-1501まで